

今すぐミャンマー/ベトナムで、安価で勤勉な 自社専属エンジニアチームを構築する方法とは？

ミャンマー/ベトナムでIT・日本語スクールを運営しているからこそできる
「ミャンマーITファクトリー」のご紹介

会社概要

クオリー 株式会社

東京本社：東京都台東区東上野2-18-7 共同ビル3階
デバックセンター：Nawarat Center, Corner of 52 St and Mahabandoola Rd, Puzontaung Township,
Yangon, Myanmar
URL: <http://qualy.co.jp> TEL:050-5586-3673

- 業界最安値!! WEB/アプリのQAテストサービス
- ミャンマー、ヤンゴンでのデバックセンター運営
- 海外からのテスター人材の送り出し
- ミャンマー進出支援

ミャンマーにあるテストセンターを利用することで圧倒的な低コストを実現しました。
弊社は2013年からヤンゴンでIT/日本語スクール、オフショア開発を運営しています。
日本人常駐スタッフとIT/日本語に特化した現地スタッフが責任をもって御社のテストを実行します。

ミャンマー人の国民性は勤勉でミャンマー語と日本語の文法が近い為、日本語の習得も早く**スムーズな業務が可能**です。



スポット型とラボ型開発

> 直接指示して思い通りの開発ができます！

ミャンマーITファクトリーでは貴社のPM様より、開発に関して直接命令指揮を行って頂きますので、詳細な仕様変更・情報共有・品質管理など、従来のオフショア開発の問題点を解決します。

スポット型	ラボ型(専属チーム)
1万円~/人日	12万円~/人月
契約期間 無し	人数2名~/期間6ヶ月～
非専属 スタッフ	専属スタッフ
お客様の状況に合わせた、ご提案をさせていただきます	

■開発環境の準備

デスク・PC・インターネットなどの開発環境は当社がご用意します。今すぐでもテストチームをスタートできますので、リードタイムにかかる費用をカットできます。

■コミュニケーションサポート

必要に応じて指示内容などの翻訳・通訳などを行うコミュニケーターや、ブリッジSEもご用意しております。

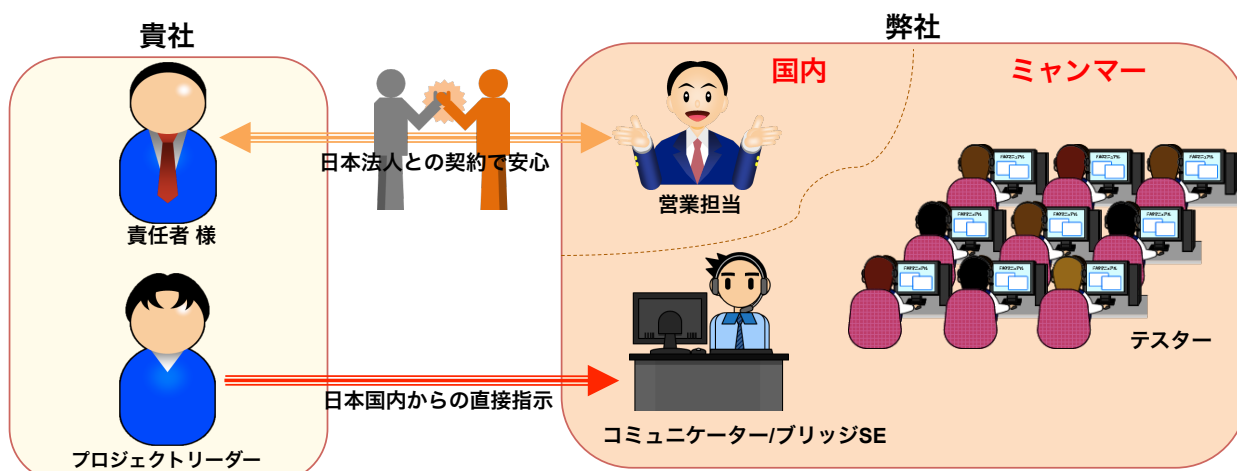
■人事労務管理

人事労務管理は全て弊社が行いますので、貴社PM様はプロジェクトの推進に注力して頂けます。

ラボ型開発とは

> ミャンマーにて自社専用のテストチームを構築できます。

弊社内に貴社専属のテストチームをご用意し、貴社プロジェクトリーダー様から開発の指示を出して頂くシステムです。必要に応じて指示内容などの翻訳・通訳などを行うコミュニケーターや、ブリッジSEをご用意します。



貴社プロジェクトマネージャー様には現地オフィスに常駐して直接指示を出して頂くことも、ブリッジSEを通じて日本国内から指示を出して頂くことも可能です。プロジェクトの規模、種類、難易度などによって柔軟な体制をご提供させていただきます。

ラボ型開発が選ばれる理由

> 1.仕様の変更、指示の変更、管理が自由に行える

自社のチームの様に自由に指示を出してテストを行う事ができるため、仕様が途中で変更になっても問題ありません。
アジャイル開発の導入にも対応可能で、自由度が高く柔軟なテストに対応できるのがラボ型開発のメリットです。



> 2.ノウハウを蓄積して開発チームを高めていける

貴社専属チームとしてリーダーから開発メンバーまで固定されるため、開発手法や対象のシステムに対してのナレッジが蓄積され、より品質と生産性の高いテストチームへ高めていけます。



> 3.海外進出・ASEAN進出の足掛かりに

ご利用の開発チームを移籍して、ミャンマーに会社設立を支援いたします。設立前のアドバイスから設立・ライセンス取得に必要な書類作成を専門弁護士と共に支援します。



対応範囲とレポート

> ベトナムの約半額、高いコストパフォーマンスを実現します。

テスト仕様書通りに実行することはもちろん、テストするサービスの品質向上を意識したテストを心がけております。現在弊社が対応しているテストの一例をご紹介します。

アプリ デバック

ソーシャルゲームや、ゲーム以外のアプリ等のデバッグを行います。
スポット単位での対応も可能です。

各種システム、データの動作検証/起動チェック/機能チェック/イレギュラーチェック/グラフィックチェック (UI/UX、ボタン遷移等) /グラフィックチェック (演出やBGM等) /テキストチェック/通信チェック/ゲームの進行チェック/公序良俗、一般倫理や法律チェック

…等その他、ご要望に応じて柔軟に対応いたします。

サイト デバック

新規、リニューアル時のチェックなどを行います。

ブラウザチェック/スマホレスポンスチェック/リンクチェック/入力フォーム関連のチェック/プルダウン、ラジオボタン、チェックボックス等の動作チェック/アップロードチェック/ページデザイン、CSS、JQチェック/ファビコンチェック/テキストチェック/データ整合性チェック/ダウンロードチェック/メール送信受信チェック/個人情報収集への注意、告知チェック/セキュリティ、暗号化技術使用記載チェック/QRコードのチェック

…等その他、ご要望に応じて柔軟に対応いたします。

■ わかりやすく詳細なレポートをお渡しします。



■ セキュリティに関して

・ 人的セキュリティ
従業員同士によるモニタリング/研修の実施

・ 物理的セキュリティ
防犯カメラによるモニタリング/入退室管理/端末管理/個人機材の持ち込み禁止

・ 技術的セキュリティ
ファイアーウォールによる監視/全PCへのウイルス対策

当社が選ばれる理由

➤ 1.日本語・英語でのコミュニケーションが可能

日本語とビルマ語の文法が似ているため、日本語の習得能力が優れています。当社は日本語スクールを運営しており、スタッフの大半が日本語での簡単なコミュニケーションが可能です。
(大学教育は英語のため、英語でのコミュニケーションも可能)



➤ 2.優秀なエンジニアの育成・採用

ミャンマーでIT・プログラミング専門スクールを運営している当社ならではの強みを活かして、大卒で優秀なエンジニアを育成し採用しています。弊社独自の人材育成プログラムを通じ、優秀なエンジニアをご提供致します。



➤ 3.アジア最後のフロンティア・ミャンマーにある

アジアで注目を浴びてるミャンマーは、圧倒的に安いコスト、勤勉な国民性、親日国家など、日本向けの開発拠点として非常にポテンシャルの高い国であり、大いなる可能性を秘めています。



ミャンマー情報・国民性

ミャンマーの概要

人口	6,062万人 (2011年) ※日本の0.5倍
面積	67万8,330km ² ※日本の1.8倍
公用語	ビルマ語 ※英語も良く通じる
宗教	仏教 (89.4%)、キリスト教 (4.9%)、イスラム教 (3.9%)
首都	ネピドー (2006年～)
為替レート	1USドル約975チャット (2014年2月)
経済成長率	6.3% (2012年度ADB推定)
一人当たりGDP	835USドル (2012年)
国家の構成	7地域、7州
民族構成	ビルマ族約69%、シャン族8.5%、カレン族6.2%
教育制度	小学5年間、中学4年間、高校2年間、大学2～7年間
識字率	92.0% 男：94.7% 女：89.2%



ミャンマーの特徴

- ・ アジアの最貧国 (世界159位)
- ただしヤンゴンは違う! 市内の食事は1食200円程度
- ・ 時差は-2.5H 時代は1970年代?
- ・ 2011年3月 テインセイン大統領率いる新政権樹立、民主化スタート
- ・ 外国企業に認められているのは製造業とサービス業のみ



国民の特徴

- ・ 仏教への帰依が深く、目上の方を敬う習慣がある
- ・ 自尊心が高く、自意識が強い（親や先生は子供を叱らない）
- ・ 語学能力が高い（英語、日本語）
- ・ 勤勉、勉強することが好き

IT技術者としての特徴

- ・ 算数/数学の素養がある（論理的な思考が高い）
- ・ 必要な時には素晴らしい集中力を発揮する（瞑想の経験から？）
- ・ レビューができない（年長者のミスを年少者が指摘できない）
- ・ 女性のエンジニアが多い（8割ぐらい？）

最新のミャンマー事情

- ・ 不動産が高い（シンガポールぐらい）
- ・ 停電、インターネット回線などのインフラ環境の向上
- ・ ティラワ経済特別区（SEZ）開発事業が進行中
- ・ 2015年春 次期総選挙（ここがポイント）
- ・ 2015年12月 ASEAN経済統合予定



造成が進むティラワSEZ(2014年2月撮影)

ミャンマーとベトナムの比較

> 安い人件費と低い転職率

ベトナムと比較して、約半額の賃金で雇用できる。
IT企業（民族系、外資）も数少ないので、ジョブホッピングも少ない。

> 日本語習得が早い

旧英国領であったこともあり、大学講義は英語の為、大卒者は英語習得済み。
ビルマ語と日本語の文法が酷似している為、日本語習得は短期間で可能。

		ベトナム ホーチミン 日系企業 	ミャンマー ヤンゴン 日系企業 
給与	新入社員 （入社1年未満）	20,000～30,000円	13,000～15,000円
	担当 （入社3～4年）	70,000～80,000円	35,000～45,000円
	PM、マネージャー （入社5年～）	100,000円	50,000円
	通訳（級）	100,000円	70,000円
平均勤続年数		3～5年	10年
日本語（N3）習得平均期間		3年	1年

※弊社調査による平均値

ミャンマー風景



OFFICEからの風景と
OFFICE

IT/日本語学校
(JAPAN TRAINING CENTER)

ご契約(ラボ型)～キックオフまでの流れ

■ テストプロジェクト

契約前にテストプロジェクトを依頼して頂き、技術力・現地とのコミュニケーションをご確認頂けます。また、視察も対応致します。



■ エンジニアチームのご紹介

契約締結直前、御社ご要望に添ったエンジニアチームを構築いたします。チームメンバーをご紹介します、コミュニケーション環境を整えます。



■ 契約締結

契約期間、支払条件等を協議して契約書案を作成いたしますので、お客様にご確認頂き、内容に問題なければ契約締結となります。

